

事業所名		チームくるーる				支援プログラム（児童発達支援）				作成日		2025		年	4	月	1	日		
法人（事業所）理念		宮共生会は障害のある方の自立支援を推進します。 障害のある方が、地域と共助共存しながら生活できる共生社会の実現を目指します。																		
支援方針		・メンバー様の生活能力の向上のために必要な訓練を行い、社会との交流を図ることができるよう身体及び精神の状況並びにその置かれている環境に応じて、適切かつ効果的な支援及び訓練をおこないます。 ・事業の実施にあたっては、長崎県、佐世保市、児童福祉施設その他の保健医療サービス・福祉サービスを提供する者との密接な連携を図り、総合的なサービスの提供に努めます。 ・「対人」を支援の中に組み込み社会性や協調性、新旧への不安解消のための支援も療育等で取り入れながら支援をおこないます。																		
営業時間						9	時	00	分から	17	時	00	分まで	送迎実施の有無		あり			なし	
		支 援 内 容																		
本人支援	健康・生活	健康状態の維持や改善、基本的生活スキルの習得、生活リズムの形成を支援いたします。 睡眠、食事、排泄を身に着ける方法をSSTを通して習得できるようサポートいたします。																		
	運動・感覚	運動機能、バランス感覚、力の強弱、距離感、体の感覚・感触に触れ、運動・感覚の成長を促します。 サーキット活動・リトミック・感覚あそび(季節の制作を含)・ミュージックケア等を行います。																		
	認知・行動	製作・感覚あそび・ゲームなどを通じて五感の活用を行います。動物・生活用具・食べ物などのカードを用いて物の名称の習得などを行います。 集団を通じた活動の中で育まれる経験や感情を大切にし活動を通じて、危険なこと安全なことの判断・理解ができるように支援いたします。																		
	言語 コミュニケーション	様々な表現方法で(身振り・手振り・言葉)自分の思いを伝えられるようにサポートいたします。 物の名称と言葉の一致、行動と言葉の意味の一致を促し相手のお子様とのコミュニケーションが円滑におこなえるよう支援いたします。																		
	人間関係 社会性	家族ではない他者との関係づくりのため、ごっこ遊びや集団での活動、触れ合い遊び、外出支援(散歩・公園・近隣施設)を実施し心地よく安定した環境の中で過ごしていただくことで自発的な気持ちを育めるようサポートいたします。また、日々過ごす中で感じる他者と関係性をつくる難しさや乗り越える(成長する)術を身に着けられるよう支援をおこないます。																		
家族支援		・こまめにご家族様と送迎や連絡帳、送迎時に話をお伺いし、お子様だけでなくご家族様の現在の困りごとや目標、学校・ご自宅での様子をお伺いし支援の中で解消できそうなことは訓練・療育として取り入れ困りごとの改善に努めます。 ・祝日や土曜日など開所することで少しでもご家族様のレスパイトケアに努めます。										移行支援		・家族への情報提供や移行先での環境調整を行います。 ・移行先との援助方針や支援内容等の共有、支援方法の伝達を行います。 ・メンバー様の情報、保護者の意向等について同意を得たうえで、移行先への伝達を行います。 ・併行通園の場合は、利用日数や時間等の調整を行います。						
地域支援・地域連携		ボランティア活動の参加や近隣行事への参加を積極的におこない、開かれた事業運営を行います。										職員の質の向上		こまめに外部の研修や事業所内研修を実施し質の向上に努めます。						
主な行事等		・誕生日会 ・進級おめでとう会 ・夏祭り ・ハローウィンパーティ ・クリスマス会 ・季節の制作 ・月毎の調理体験 ・花見 ・節分行事 ・バレンタイン行事 ・お店屋さんごっこ ・農業収穫体験 ・外食体験 ・ビンゴ大会 ・避難訓練 ・近隣施設への外出支援 等																		

